### 『令和6年度 活動総括』(案)

- 1. 東京都(都)、東京都障害者スポーツ協会(都障協)、 東京都パラスポーツ指導者協議会(指導協)三者の連携見直し
- (1) 都、都障協、指導協の三者協定を中心に連携を深め、各事業のバージョンアップを図ることができた。
- (2) 都障協の都内地域割に応じて指導協の活動は地域指導部が区部及び市部での事業を 進めるなどした点は、今後の地域割に繋げていく第一歩となった。
- (3) 特に最大の事業である「パラスポーツフォーラム」は研修部会を中心に正副会長も適宜加わるなど早期からの密な打ち合わせを行い、連携しての開催に至った。
- (4) 以前行われていた三者の懇談会の再開は実現しなかった。

### 2. ネットの活用

- (1) 今年度から紙ベース (郵送) による「協力依頼」をS&S (ネット) 活用に移行し、 紙ベースでの情報提供等は総会関係以外は廃止した。また、S&Sのフル活用を会 員へ促す都障協の事業に協力した。
- (2) 指導者協議会のホームページやフェイスブックの活用を進めたが掲載写真に写る従 事者に対する了解意識の不足が発覚したためフェイスブックの活用は年度後半は自 粛気味となった。
- (3) ZOOMによる理事会、事業部会及び研修会などへの活用が増し、役員の参加率 が向上した。

#### 3. 地域活動の活性化

- (1)都のスポーツ振興(行政)11ブロックの地域割りに基づき、パラスポーツの地域 振興活動の推進に取り組む方針は地域指導部が区部地域と多摩地域とで「地域活動 活性化」事業を開催するにとどまった。
- (2) ブロック地域活動に対する指導協からの財政的支援及び人的支援を地域で活躍する 指導員が構成する団体への助成金等の支援は申請実績がなかった。

#### 4. 日本パラスポーツ協会との連携

- (1) 第19回パラスポーツ指導員全国研修会が関東ブロック担当となり、東京都障害者総合スポーツセンターを会場に12月14日~15日に開催し、指導協から多くの会員が実行委員会に所属し、また懇親会の担当を担った。
  - (2) 指導協からJPSA指導者協議会「研修部会」「指導部会」に派遣した。

# 令和6,7年度 総会資料No.2

### 『令和6年度 地域指導部事業報告』(案)

#### 令和6年度

- 4月18日 部会(総合SC)
  - ・5月 日の指導者交流会について 役割分担等
- 5月11日「指導者仲間を見つけよう」指導者交流会(戸山サンライズ体育館)
- 8月6日 部会(多摩SC)
  - 地域指導部会新体制 部会長 保坂 副部会長 神保 栗原
  - 11月交流会について
- 9月3日 臨時部会 (東京都障害者スポーツ協会会議室)
  - ・11月交流会について詳細確定
- 10月10日 部会(総合SC)
  - 1 1 月交流会最終確認
- 11月2日 「指導者仲間を見つけよう」交流会(パラスポーツトレーニングセンター)
- 12月12日 部会(多摩SC)
  - 11月交流会の総括
  - ・次回交流会について3月9日に実施
- 2月13日 部会(東京都障害者スポーツ協会会議室)
  - ・3月9日の交流会についての詳細を決定
  - 今年度報告。次年度計画
- 3月9日 「パラ指導者と施設」交流会(総合 SC 体育館)

# 令和6,7年度 総会資料No.3

# 『令和6年度 広報部事業報告』(案)

1. たよりの発行

例年通り冊子を作製 発送作業(4月上旬)

内容: 1年間の活動を報告理事会議事録報告

• 発行部数 3140 部

・発送先 東京都に活動拠点を登録している全会員

ホームページの活用方法の見直し
会員がわかりやすいホームページ作り

https://www.tcsid.com



3. パンフレットの作成

今年度配布部数: 250部

配布先:初級指導者講習会(葛飾区、江戸川区)

指導員協議会地域指導部イベント

日本パラスポーツ協会

### 『令和6年度 研修部事業報告』(案)

今年度も、毎月第一月曜日に定例の部会を開催、共催事業の企画、内容の検討、実施当日の協力体制などを確認し、研修を実施しました。今年度、全ての研修を参集で実施することが出来ましたが、12月に東京で全国研修が開催されたこともあり、総合スポーツセンター、多摩スポーツセンターでのフォローアップ研修が、それぞれ1回の実施、協議会の独自研修についても準備期間が確保できず、実施出来ませんでした。

### 東京都、東京都障害者スポーツ協会との共催事業について

- 令和6年度リ・スタート研修(参集型で2回開催)
  - 1回目 令和6年6月30日(日)場所 西東京市南町総合スポーツセンター

参加者 20名 指導者協議会 8名

内容: ①障害のある方とのコミュニケーション、②今後に向けての情報提供、③指導員の活動について、先輩指導員の立場での活動紹介、④グループワーク ⑤まとめ

2回目 令和6年7月20日(土)場所 台東リバーサイドスポーツセンター

参加者 27名 指導者協議会 5名

内容:1回目と同様

上記のとおり実施、研修の目的に沿ってスポーツの基本的な知識を座学で実施、学びなおしを行いました。また、先輩指導者の実践から学び、グループワークを行って指導者間の交流、情報の 共有を行い、つながりを作ることができました。

- S&S ボランティア講習会(参集型で3回実施)
  - 1回目 令和6年8月3日(土)場所 荒川総合スポーツセンター 参加者 26名 指導者協議会 9名

内容: S&S 登録者を中心に、研修のテーマを「私にもできる」とし、座学、実技を行いました。座学はスポーツボランティア活動について、障害特性に応じた対応と配慮。実技で視覚障害、車いす体験、風船バレー 情報提供を行いました。

- 2回目 令和6年9月1日(日)日本財団パラスポーツアリーナで実施予定でしたが、台風による交通機関の状況が混乱することなどがあり、関係者で協議し中止としました。
- 3回目 令和6年11月24日(日) 場所 日野市立南平体育館 参加者 19名 指導者協議会 6名

内容:1回目と同様

● パラスポーツフォーラム

令和7年2月16日(日)場所:TOC有明コンベンションホール4階

参加者 148名

内容:第1部 シンポジウム

東京パラリンピックから東京デフリンピックへ、をテーマに現役で活躍されている、 選手、コーチをゲストに迎えてのトークセッションスポーツを楽しめる未来をともに 考え、支える活動について考えるとりくみとなりました。

#### 第2部 分科会

デフリンピックを知ろう、支えよう、地域から広がるスポーツの輪、2つのテーマで参加者同士の交流を図りました。相談会、体験会 電動車いすのスラローム、モルックの体験、各競技団体による相談会を行いました。

### 総合、多摩両スポーツセンターとの共催事業

障害者総合スポーツセンター、多摩スポーツセンターのフォローアップ講習会

● 総合スポーツセンターのフォローアップ講習会

令和6年 10月5日(土)

参加者12名 北卓球バレー6名 指導者協議会9名

内容:総合スポーツセンターを利用している、卓球バレーサークルの方から協議の概要、 ルールなどを学び、実際にゲームを行い、交流を図りました。

● 多摩スポーツセンターのフォローアップ講習会

令和7年 2月23日(日)

参加者16名 講師2名 指導者協議会7名

内容:パラスポーツトレーナーから学ぼうをテーマに、パラスポーツトレーナーの活動内容 スポーツ指導の現場でどのように活かすことが出来るかについて学ぶことができました。

### 令和6,7年度 総会資料 No.5

### 『令和6年度 トレーナー部事業報告』 (案)

トレーナー部会は 2023 年度に発足した部会です。本年度は、主に都のスポーツセンターの事業にパラトレーナーの有資格者を派遣協力しました。トレーニングの相談事業、講師派遣が主な活動となりました。東京都を活動地とするパラトレーナーは NF 所属の方も多いため、都の活動への参加が難しいこともありますが、各自ができる範囲で協力しながら部会世話役を中心に進めています。

- ◆ 2024年度 活動及び担当 (以下敬称略)
  - ①東京都障害者総合スポーツセンター事業 「パラスポーツトレーナー相談」へのトレーナー派遣

2024年 5月31日(金)鳥居

7月20日(土) 荒谷

9月27日(金)鳥居

11月30日(土) 荒谷

2025年 1月17日(金)鳥居

3月15日(土) 荒谷

②パラスポーツトレーニングセンター事業

「競技力向上プログラム」への講師派遣

2024年 8月10日(土)鳥居

8月18日(日)高橋

2025年 2月 8日(土)~9日(日)大島

③多摩障害者スポーツセンター事業

フォローアップ講習会へ講師派遣

2025年 2月23日(日) 大島

④トレーナー部会名簿作成

# 『令和7年度 活動方針』(案)

- 1. 東京都(都)、東京都障害者スポーツ協会(都障協)、 東京都パラスポーツ指導者協議会(指導協)三者の連携強化
- (1) 都、都障協、指導協の三者協定を中心に各事業の企画・運営を通して「課題」や「方向性」の共有を進め、活気ある連携を進める。
- (2) 都障協の都内地域割に応じて指導協の活動も同様に地域指導部会が中心になり、段階的に進めて行く。
  - 業を進めるなどした点は、今後の地域割に繋げていく第一歩となった。
- (3) 都障協が中心に担っている「S&S」と指導協のHP、FBとの連携を検討する。
- (4) 都、都障協、指導協三者の懇談会を開催し顔の見える関係づくりをする。

### 2. ネットの活用

- (1) S&Sによる「協力依頼」を普及させる。個々の事業でのS&S登録や操作説明など行い積極的な活用を浸透させる。
- (2) 指導者協議会のホームページ(HP)やフェイスブック(FB)の活用を、より積極的に掲載するとともに、都障協HPやS&Sとの連携を探る。また、インスタグラムの活用を検討する。
- (3) 指導協HP及びFB掲載写真のルールを都障協の協力を得て策定する。
- (4) ZOOMによる理事会、事業部会などでの使用を増やし、参加率をより向上させる。

#### 3. 地域活動の活性化

(1) 都のスポーツ振興(行政) 11ブロックの地域割りに基づき、パラスポーツの地域 振興活動の推進を段階的に取り組む。

#### 【検討課題】

- ① 理事のブロック担当割
- ② 都障協地域スポーツ振興課との情報の共有及び相互理解・連携強化
- ③ 東京都スポーツ推進委員協議会及び各ブロック(区市町村所管課)スポーツ 推進委員との連携の検討
- (2) 地域活動に対する指導者協議会からの支援の周知をHP、FBなどで周知を図る。
- (3) 新たに広報部が作成した指導協パンフレットを有効に活用して指導協をPRする。

### 『令和7年度 地域指導部事業計画(案)』

- 地域パラスポーツ活性化事業(地域で障害者がスポーツを楽しみ、その活動を地域の指導者が担っていける場づくり。組織づくり)
  - ・地域の指導者同士が知り合うきっかけになる場づくり(地域のブロック化を見据えて)や 地域の指導員の連帯・組織化を図るための「交流会」の開催。
  - ・パラスポーツ指導員の求めている施設・団体と、地元で活動したい指導者との「交流会」の設定。
- 障害者スポーツボランティア情報発信システム 「TOKYO 障スポ&サポート S&S」の推進。
  - 受け入れ先および指導者への周知を図り、指導者の地域活動の場の確保を図る。
- 地域活動支援事業の推進
  - ・会員の組織化を図るため、都内11ブロック(スポーツ推進委員のブロック分けに準じた単位 での活動に対し、活動費や広報の支援を行い地域でのパラスポーツの普及を図る。
- 東京都障害者スポーツ協会の地域振興事業および、総合 SC・多摩 SC・パラスポーツトレセン事業への協力。

# 『令和7年度 広報部事業計画(案)』

1. たよりの発行・発送

冊子での発行

内容: 指導者協議会の活動報告

理事会の報告等

発行予定部数 3500部

発送先 東京都に活動の拠点を登録している会員

2. イベント等の情報発信(継続事業)

3. 指導者協議会を知ってもらう活動 パンプレット、グッズ等について パンフレットについて

配布先:昨年度同様に初級指導者講習会にて配布

内容:見直しして最新の情報を掲載

パンフレットが欲しい地域・団体があれば受け付ける

その他:指導員協議会グッズの作成の検討

### 『令和7年度 研修部事業計画(案)』

#### 1. 研修の目的

東京都、東京都障害者スポーツ協会、総合スポーツセンター、多摩スポーツセンター、パラトレーニングセンター、地域のスポーツ推進委員、関係者と連携しながら「共催事業」を企画開催し、指導方法や障害者スポーツについての理解向上の機会を提供することによって会員相互の交流を図り、会員のレベルアップを図ることを目的とする。

#### 2. 研修の内容

- ○障害別の指導方法を学ぶ。
- ○障害当事者、指導者相互の交流を図り、スポーツ体験の共有を行う。
- 〇障害特性についての専門的な学習を行う。
- ○障害者スポーツの実技、理論、ルールやマナーを学ぶ。
- 3. 令和7年度の研修予定

東京都、東京都障害者スポーツ協会との共催事業(三者共催)

- ① リ・スタート研修(2回予定)
- ② TOKYO 障スポ&サポートボランティア講習会(3回予定)
- ③ パラスポーツフォーラム

総合、多摩両スポーツセンターとの共催事業

- ① フォローアップ講習会(各2回予定)
- 4. 研修の実施方法
- ○参集での実施を基本に行う。
- 5. 周知の方法
- ○情報配信システムS&S 指導者協議会のホームページ フェイスブックを活用して周知する。
- 6. 研修後のとりくみ。
- 〇アンケートを行い、実施方法や内容に反映する。

### 令和 6, 7 年度 総会資料 No.11

# 『令和7年度 トレーナー部事業計画(案)』

引き続きセンター事業へ参加し、さらに仲間を増やすために新規登録者の勧誘を行なっていきたいと考えています。

- 2025 年度 活動計画
  - ①東京都障害者総合スポーツセンター事業 「パラスポーツトレーナー相談」へのトレーナー派遣
  - ②東京都多摩障害者スポーツセンター事業 「パラスポーツトレーナーによるアドバイスタイム」へのトレーナー派遣
  - ③新規トレーナー登録者への勧誘
  - ④都内パラスポーツアスリートもしくはチームへの支援(依頼があれば)
  - ⑤その他

以上